

# 「介護保険のこれからと介護人材確保」

介護保険制度が始まって20年が経過し、当初の制度理念は、度重なる制度改定のために揺らぎ、変質してきました。また、その制度を支えてきた介護人材の不足が叫ばれて久しく、コロナ禍も加わり、事業者は介護保険の将来を見通しづらい日々です。このような時に福祉、介護現場の状況もよく知っておられる結城先生のお話を伺いたいと思います。

**講師：結城康博先生**

(淑徳大学総合福祉学部教授)

日時：7月2日(土) 14:00~15:30

場所：Zoomにてオンライン

申込期限：6月30日(木) 参加無料

結城康博(ゆうきやすひろ)先生プロフィール 

1969年生まれ。淑徳大学社会福祉学部卒業。法政大学大学院修了(経済学修士、政治学博士)。1994~2006年、東京都北区、新宿区に勤務。この間、介護職、ケアマネジャー、児童家庭課、地域包括支援センター職員として介護系の仕事に従事(社会福祉士、介護福祉士)。現在、淑徳大学総合福祉学部教授(社会保障論、社会福祉学)。元社会保障審議会介護保険部会臨時委員。『介護職がいなくなる』岩波ブックレット。その他、多数の書籍を公刊。

右記メールアドレスに、お名前・団体名・電話番号を送ってください。確認の受付メールをお送りします。それをもって受付完了となります。オンライン開始までにミーティングIDなど、必要なパスコードをメールで送ります。

お申込み方法(メール)

e-mail: [npofa@oct.zaq.ne.jp](mailto:npofa@oct.zaq.ne.jp) 